

社会福祉法人
ゴールデンハープ広報誌

ね い ろ

NeiRo



No.
05

2026



TOPICS!

- 1 理事長あいさつ
- 2 活動報告
- 3 職員研修
- 4 福祉大会表彰

- 5 地域との関わり
- 6 善い心を未来へつなぐ
財団助成金
- 7 寄付のご報告と御礼
- 8 事業所一覧

1 理事長 あいさつ



理事長
本間 静夫

理事長をまかされてから、早3年目になりました。

その間、様々な事がありましたが、利用者や保護者の皆様、頑張ってくださっている職員の皆さんのおかげで何とかその責を果たしているものと感謝を申し上げます。

法人設立の理念に基づく経営（運営）がなされているか？

利用者の皆様が必要としている、あるいは、求めているサービスが提供されているか？

日々の仕事を通して職員一人ひとりが自問自答していけるような職場環境や待遇に意を用いていければと考えています。

私は、年齢を重ねたせいか最近は特に子ども達の笑顔や真剣な表情をみると、何故かうれしくて涙が出ることがあります。

「幸せて良かったね。これからも大切に生きて

ね」とふと思ってしまいます。

最近 NHK の連続テレビ小説『風、薫る』をみていて、心に残る言葉を耳にしました。

それは、看護とは何か？と悩む看護婦見習いに対して、外国人の教官が語りかける「看護は仕事であり、奉仕ではない」「あなた自身がどんな人間が問われる仕事です」と言う言葉です。

私は、看護を福祉に置き換えて、正解がない奥深い仕事だなと思うずうなずいてしまいました。皆さんはどう思われますか？

最後に、ゴールデンハープを利用してくださる利用者や保護者の皆様、そして、働いてくれている職員の皆さんが、利用して良かった、働いてよかったと思っていただけるような社会福祉法人の実現に向け、なお一層、頑張っていきたいと考えています。

本部事務局

本部事務局では、電話・来客対応から経理・労務・法人運営全般を担っています。

利用者・ご家族・縁あって関わっていただいているすべての方々のことを思いながら、日々、業務をおこなっております。いつでも、お声かけいただけるような雰囲気づくりをめざします。よろしくお願いします。

統括責任者
星 美枝子

事務局長
青木 貴子

2 活動報告

フルクテン

就労継続支援 B 型

令和7年9月28日に総合保健福祉センターで開催された動物愛護ふれあいフェスティバル2025に出店しました。



300個のパンを準備し利用者2名・職員1名で販売を行いました。天気に恵まれたこともあり多くの方が来場され、たくさんの方にご購入をいただき完売する事が出来ました。フルクテンのパンを知ってもらう良い機会だったと思います。

地域住民の方々とも交流する機会となり、また販売経験を積むことで利用者自身の自信と意識の高揚が見られました。

今後も地域行事に積極的に参加し、利用者の方が多くの経験ができる様に取り組んでいきたいと思っています。

就労選択支援

令和7年10月より就労選択支援事業が施行され、同11月にフルクテンが指定障がいサービス事業所（就労選択支援）として認可されました。

認可以降は1名の利用契約があり、他の機関の方と連携を図りながら利用者ご本人と共に働き方を考え、希望を重視しながら就労についてのサポートを行う事ができました。

今後も利用者が望む方向に進む上で課題となること等について、ご本人と協同して整理していきたいと思っています。

就労移行支援

就労移行支援では働くために必要なことが身につけられるよう、日々、実践的な訓練を行っています。また作業だけではなくPDCAサイクルを用いた楽しい企画を通して自分の得意な事や課題を見つけ改善できるように、内面的な自立も目指しています。



令和8年3月に、利用者主体でスケジュールを決め、皆で出かけてきました。バスに乗り遅れ急遽電車に変更したり予定して



いた昼食場所が満席、バスの時刻を考え予定をキャンセルしたりと色々ありましたが、すべて自分達で考え対応していました。普段できない貴重な経験ができたと思います。

就労継続支援 B 型・就労移行支援 就労選択支援 フルクテン



管理者
秋山 大我

皆さまに支えられフルクテンは笑顔と活気に溢れています。利用者さんは「おいしい！」の言葉を励みに目標や夢に向け日々パン作りを行っています。皆さんの輝く姿をぜひ見守り、応援していただけると幸いです。

ちいろば

行動援護サービスを利用されているTさん。月に一度、昼食と、DVDをウィンドーショッピングすることが楽しみで、チョイスボード（写真やイラストでカードにし、指差しして、行きたい場所を伝える視



覚支援ツール）を使用し、ご自身で行き先を選んでもらっています。音に敏感で不穏になるのを防ぐ為、イヤマフというものを耳に装着し、行動面で支援が必要な利用者でも安心安全に外出を楽しんでもらえるよう、特性に寄り添った支援を行っています。



キルデン

節分 ～フレーデンに青鬼襲来

令和8年2月2日、夕食を終えた平和なグループホームに突如、青鬼が現れました。

青鬼は利用者の各部屋へ入り、秋田のなまはげ並みの迫力で利用者を驚かせました。最初は押され気味の利用者でしたが、「福は内、鬼は外」の声とともに落花生を青鬼に投げつけ反撃、気迫で青鬼を撃退しました。最後に利用者と青鬼は和解、利用者及びフレーデンに大きな福を呼び込みました。



管理者
岡部 亮子

共同生活援助キルデン
居宅介護事業所ちいろば
短期入所フレーデン

住みなれた地域の中でグループホームと居宅介護が連携をしながら「安心できる毎日」を自分らしく暮らせるように、たくさんの声を聞いて提供してまいります。



オムソルゲ

相談支援事業所オムソルゲ



管理者
星 美枝子

支援の出発点は「その人を知ること」だと考えています。対話を大事にしながら、一人ひとりの希望や強みを活かせるよう、地域とのつながりを支える相談支援に取り組んでまいります。

地域にお住いの障がいをお持ちのお子さんや大人の方からの相談をお聞きしながら、サービス等利用計画の作成を通して、障がい福祉サービス等の利用や地域で臨む生活を送るために必要なお手伝いをしています。

また、強度行動障害養成研修（実践研修）や精神障害者支援研修を受講した職員を配置し、障がい特性に応じた相談や地域で生活するための支援を行っています。更に、主任相談支援専門員を配置し、相談支援全般のマネジメントや個々の支援員に対するアドバイスや指導、支援困難なケースの対応などを行っています。

令和3年4月より双葉8町村から「中核市障害者相談支援事業」を受託し、東日本大震災と原発事故の影響により、双葉郡から県内中核市へ避難されている方で双葉郡に住所を有する障がい児者または家族等に対して、障がい福祉サービス等が円滑に提供できるよう相談支援を行ってきましたが、令和8年4月から引き続き5年間の受託を受けています。



アルケン



毎年利用者と一緒に、野菜や花を育てています。今年は、モロッコインゲン・じゃがいも・オクラの植え付け。ひまわり・マリーゴールドの種まきを行い、利用者と水まきをし、これからの成長を見守りながら収穫を楽しみにしています。



管理者
仲田 弘

通所生活介護事業所アルケン

平成25年10月に入職しアルケンからスタートしフルクテン、キルデン（フレーデン）と13年の時を経て帰ってきました。古い馴染みの利用者も数名おり懐かしく感じる場面もあります。今後もアルケンが安心・安全に過せ毎日が楽しく過ごせるよう職員一同頑張っていきます。



避難訓練

12月26日にアルケン・アルケンⅡ合同で避難訓練を実施しました。今回は、水害を想定し、安心センター「フレーデン」に車両で移動しての訓練でした。利用者は、毎日朝の会で災害時の心構え「お（おさない）・か（かけない）・し（しゃべらない）・も（戻らない）」を唱和しており、今回の避難訓練でも活かされ落ち着いて避難できました。



アルケンⅡ

令和7年7月、多機能型支援事業所あしびと一緒に、ミュージックケアを体験してきました。音楽に合わせて体をたくさん動かしたり、色々な楽器を鳴らしてリズムを取ったり音の違いを楽しみました。暑さが厳しく外遊びが難しい夏に、楽しい思い出作りが出来ました。講師のミュージックフォレスト様、あしびの皆様、ありがとうございました。



放課後等
デイサービス
アルケンⅡ
管理者
百崎 有紀

子どもたちが肩の力を抜いて自分らしくのびのびと過ごせる「第3の居場所」になればと思っています。保護者の皆様に寄り添いながら健やかな成長と一緒に見守っていけたら幸いです。

3 職員研修

BCP感染症研修会(ブラックライト)

令和8年1月28日(水) アルケンの看護師を講師に、感染症の講習会を実施しました。感染症の基礎知識・個人防護具の着脱方法・ブラックライトを用いた手洗いの確認等を行いました。



4 福祉大会表彰

令和7年11月26日いわきアリオスアルパイン大ホールで開催された第51回市総合社会福祉大会において、本会の職員1名が社会福祉団体の役職員として10年以上勤務し功績顕著な方に授与される大会会長表彰を受賞しました。おめでとうございます！

大会表彰受賞者

八代 照代さん

おめでとう!



5 地域との関わり

令和7年8月24日(日)に、みよの夏祭りが開催されました。私たちゴールデンハープ職員とみよの杜の皆様と飲み物コーナー・子どもコーナーを担当しました。グループホームの利用者もキッチンカーや模擬店など好きな物を購入し楽しんでいました。

お祭りを通して地域の皆様とのふれあいができることに喜びを感じる機会となりました。法人として、これからも地域とのつながりを増やしていきたいと思います。



地域連携推進会議

令和7年度からグループホーム(共同生活援助)に「地域連携推進会議」の定期的な開催が義務付けられました。

令和8年3月16日、安心センターフレーデンにてグループホーム3ヶ所の地域の民生委員(鹿島町御代地区、走熊地区・岡小名住ヶ谷地区)3名、利用者代表1名、家族代表1名、計5名を構成メンバーとして開催しました。

グループホームの理解や過去に起きた各地区の災害情報など貴重なお話を頂きました。

ご参加頂いた皆様、ありがとうございました。

共同生活援助 キルデン



地域総ぐるみ(草むしり)



6 善い心を未来へつなく財団助成金

令和7（2025）年度 障がい者支援施設助成金

～あなたの善い心を、障がいを持つ方々の希望に～

公益財団法人 善い心を未来へつなく財団の助成により、フルクテン（就労移行支援・就労選択支援）事業所内にエアコン2台が設置されました。季節が前倒して訪れ、年々暑さが厳しくなっている中、設置することができ、利用者・職員がより安心して快適に活動できる環境となりました。

この好機が、利用者の集中力やモチベーションの向上、さらには就職へと未来につながることに期待し、支援を続けて参ります。ありがとうございました。

設置年月：令和8年6月

助成金額：444,800円



助成事業名：

エアコン1台交換と1台新設事業

7 寄付のご報告と御礼

令和7年度ご寄付をくださった皆様（順不同）

- 株式会社 創建舎様
- 鈴木 英司様
- 株式会社 不二代建設様
- 金村 英大様
- 平バプテスト教会様
- 高橋 宏行様

この度は、多大なるご寄付をいただき感謝申し上げます。

※ご寄付のお願い

ゴールデンハープでは、寄付金等によるご支援を受け付けております。

詳細については当法人本部事務局までお問合せください。

8 事業所一覧

	事業内容	所在地	電話番号
法人本部	法人の運営		(0246) 84-6262
アルケン	生活介護・日中一時支援	いわき市鹿島町御代字九反田 1-1	(0246) 84-6263
アルケンⅡ	放課後等デイサービス		(0246) 84-6233
ちいろば	居宅介護・同行援護・行動援護・重度訪問介護		(0246) 85-5946
キルデン	共同生活援助 短期入所	いわき市鹿島町御代字柿境 10-1	(0246) 85-5948
オムソルグ	計画相談支援		(0246) 85-5942
フルクテン	就労選択支援・就労移行支援	いわき市平字佃町 4-9	(0246) 84-8950
	就労継続支援B型	いわき市平字菱川町 5-8	(0246) 21-2741

MAP

法人本部・アルケン・アルケンⅡ・ちいろば・キルデン・オムソルグ



MAP

フルクテン（就労選択支援・就労移行支援・就労継続支援B型）



編集後記

最後までお読みいただきありがとうございました。広報誌作成にあたりご協力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。

さて、今年の夏はサッカーワールドカップ北中米大会が開催され、世界中が熱戦に沸きました。国や文化の違いを超え、一つの目標に向かって力を合わせる選手たちの姿に、多くの感動をもらいました。私たちも日々の業務の中でチームワークを大切にしながら、利用者の皆様により良いサービスをお届けできるよう努めてまいります。

地域連携委員会 W.M



電子メール：kagayaku_neiro@goldenharp.jp

ホームページ：https://goldenharp.jp/